

LX - 16U通信手順仕様書

1. 通信仕様

通信速度 : 9,600 bps
キャラクタ長 : 8 bit
パリティビット : 無し
ストップビット : 1 bit
通信方式 : 非同期 (調歩同期)
デミリタ : CR (0DH)・LF (0AH)

2. 通信伝文フォーマット

原則として下記のフォーマットと一致しないものはエラーとして処理される。
また、表現上デミリタはCR・LFと表記する。

2-1. 回線接続状況確認

LX - 16U の回線状況をモニタする。

コマンド

R	CR	LF
52H	0DH	0AH

レスポンス

S	N1	N2	N3	N4	CR	LF
53H	-	-	-	-	0DH	0AH

N1~N4 : 回線状況を16進数化したものをASCIIのキャラクタで表現。(30H~39H・41H~46H)

例) 1・2・4・6・7・12・13・14が切り替わっている場合。

回線番号	16	15	15	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
回線状況	OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	OFF	ON	ON
16進数	3			8			6			B						

上記の16進数を参考に、返信されてくるデータは下記の通りである。

S	3	8	6	B	CR	LF
53H	31H	38H	36H	42H	0DH	0AH

) また、前面パネルスイッチが働いて回線状況が変化した時も、上記レスポンスが返信される。

2-2. 回線接続状態制御

LX - 16U の回線状態を制御する。

コマンド

I	N1	N2	N3	N4	CR	LF
49H	-	-	-	-	0DH	0AH

N1~N4 : 回線状況を16進数化したものをASCIIのキャラクタで表現。(30H~39H・41H~46H)

レスポンス

レスポンスは返さない。